

e-SSTをつくる私の経験

シンポジスト2

換骨奪胎されるSST

講師 ● 千葉 裕明 : 埼玉SST研究会

「換骨奪胎」、カンコツダツタイと読みますが、この熟語の由来は中国のある詩話集にあり、いわくある詩人が詩作に際してこんな風に言ったんだそうです:「その意を易(か)えずしてその語を造る、これを換骨法という。その意を規範(手本)としてこれを形容す、これを奪胎法という」今回のシンポジウムでは、①SSTで変えないものとはなにか、また、②SSTの規範(手本)とするものとはなにか、をお話した上で、私どもの研究会が開発した教材を通じて、「換骨奪胎」され、エンパワーされたSSTの意味を皆さんと共有できたら嬉しいです。

シンポジスト3

教育領域のSST ～ SSE (Social Skills Education) の実践～

演者 ● 依田 麻美 : 横浜国立大学教育学部附属特別支援学校

特別支援学校(養護学校)高等部の知的障害や発達障害の生徒を対象に行なってきたSSE (Social Skills Education)の実践をご紹介します。SSEとは、「集団の中で生きる力を育成し、QOL (Quality Of Life) の実現を図ること」「WHOの10のライフスキル (①意思決定②問題解決③創造的思考④批判的思考⑤効果的コミュニケーション⑥対人スキル⑦自己意識⑧共感性⑨感情対処⑩ストレス対処) の獲得」を目的としています。

本日は、これまで私が行ってきた授業実践、SSEの効果と課題はもちろん、SSEを学び就労した卒業生の現在、SSEを取り入れたことによる教員の変化についてご紹介します。

SST普及協会主催オンライン研修会『e-SSTが切り拓く明日へ』の「詳しい内容」や「事前視聴参加登録」は、ホームページをご覧ください。

<https://202107-web.jasst.net/>

視聴数に限りがございます。視聴希望の方はお早めにお申込ください。
皆さまのご参加をお待ちしております!!

SST普及協会主催オンライン研修会『e-SSTが切り拓く明日へ』運営事務局

杜陵印刷株式会社内

〒104-0045 東京都中央区築地2-3-4-9F

e-mail : 202107web@jasst.net

TEL : 03-3547-9664 (平日 9:00~18:00) FAX : 03-3547-9684

SST普及協会主催オンライン研修会

e-SSTが切り拓く明日へ

開催日時 : 2021年7月10日(土) 9:00~15:30

主催 : 一般社団法人SST普及協会

今回配信されます『講演』の抄録要約版をご紹介します。
視聴参加には人数制限もございます。ホームページよりお早めにお申込ください。

SSTオンライン研修会『e-SSTが切り拓く明日へ』ホームページ
<https://202107-web.jasst.net/>

1

9:00~9:50

会長講演

SST (社会生活スキルトレーニング) へのニーズの広がりについてどう考えるか

講師 ● 丹羽 真一 : 一般社団法人SST普及協会会長/福島県立医科大学・会津医療センター・精神医学講座

SSTは医療分野のみならず教育、司法・矯正、市民生活の領域へと広がっています。今後、一層の普及と発展のために、主体的な学びを表現するのに相応しい用語として「社会生活スキルトレーニング」が適切であると考え、今後この用語を用いることにしました。

当協会は当事者がSSTを主体的に学び、社会参加が促進されることを願い、Empowered SST (e-SST)としてSSTを発展させ、普及が促進されることを目指します。ただし、従来のSST (b-SST)の方がより適切なスキル練習ができる対象や状況もたくさんあると考えています。

用語改訂とSSTの発展方向にご理解をいただき、当事者の皆さんが困難を乗り越え、社会参加促進を達成することができるように、ともにご努力いたしましょう。

2

9:50~10:40

講演

教育現場でのSST —小学校での3年間の取り組みから見えてくるもの—

講師 ● 皿田 洋子 : 一般社団法人SST普及協会前副会長・理事/六本松心理教育臨床オフィス

「学校適応・活力ある人間形成」を目標に、2017年から3年間A市B小学校の協力を得てSSTを実施してきた。この取り組みの特徴は、学期ごとに2回、3年間継続して行ったもので、4年生全員を対象にスタートした。実施者は臨床心理学を専攻する院生で、4チームを編成して1時間目に一斉に行った。評価方法としては、「社会的スキル尺度」「自尊感情測定尺度」を用いた。また、子どもたちが3年間のSSTをどう受け止めたかを見るために6年生の最後に「ふりかえりシート」を実施した。さらに各学年の学期末に担任にインタビューを実施し、どのようにSSTを受け止めたかについて語ってもらった。これらの結果から教育現場でのSSTの意義を探っていく。